



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 神東塗料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 隆平
 問合せ先責任者(役職名) 取締役(経理担当) (氏名) 高田 文生 (TEL) 06-6429-8474
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,346	4.6	157	24.6	228	35.0	113	75.9
29年3月期第1四半期	5,109	△7.1	126	△9.1	169	△21.0	64	△29.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 107百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △9百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	3.67	—
29年3月期第1四半期	2.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	35,228	17,003	46.3	526.65
29年3月期	35,485	17,075	46.2	528.96

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 16,314百万円 29年3月期 16,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	△1.3	220	△51.6	330	△22.5	210	10.1	6.78
通期	21,600	0.8	530	△41.8	750	△31.2	490	△24.5	15.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	31,000,000株	29年3月期	31,000,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	22,857株	29年3月期	22,457株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	30,977,410株	29年3月期1Q	30,979,656株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融緩和策を背景に、雇用情勢については引き続き改善しましたが、海外経済の不確実性が高まっていることや、国内における個人消費の伸び悩み等もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおきましてはこうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業のさらなる展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,346百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。損益面では、営業利益は157百万円（前年同四半期比24.6%増）、経常利益は228百万円（前年同四半期比35.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113百万円（前年同四半期比75.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料分野は、国内主要ユーザーの生産が堅調に推移したことに加え、海外で新規顧客の獲得があり、売上高はほぼ前年並みとなりました。

工業用電着塗料分野は、電設資材、鋼製家具メーカー向け出荷が堅調に推移したことに加え、金属製品塗装ユーザー向け出荷も回復基調となり、売上高は増加いたしました。

粉体塗料分野は、新規顧客の開拓及び既存顧客への拡販が順調に推移したことに加え、主力の鋼製家具メーカー向け出荷が好調に転じ、売上高は増加いたしました。

工業用塗料分野は、建設機械、形鋼向け出荷が堅調に推移したことに加え、工作機械向けのスポット需要が発生したため、売上高は増加いたしました。

建築塗料分野は、塗料販売においては主力の汎用品の出荷が低迷したことに加え、集合住宅改修物件の獲得も低調に推移しましたが、主力ユーザーの塗装工事前倒しにより、売上高は増加いたしました。

防食塗料分野は、一部民間ユーザーにおいてメンテナンス需要の回復がありましたが、主力の新設橋梁等の受注が低調に推移したため、売上高は減少いたしました。

道路施設用塗料分野は、首都高速道路の維持補修工事に係る発注が活発になり、すべり止め舗装材の出荷が好転していることに加え、重点品目であるカラー舗装材の販売が順調に推移したため、売上高は増加いたしました。

軌道材料製品分野は、スラブ補修材の出荷は低調に推移しましたが、道床安定剤の出荷が好調であったため、売上高は増加いたしました。

自動車用塗料分野は、国内で新規建浴出荷があったことに加え、海外向け出荷が好調であったため、売上高は増加いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は4,966百万円（前年同四半期比5.4%増）、経常利益は229百万円（前年同四半期比34.6%増）となりました。

(化成品事業)

受託生産している化成品事業の売上高は380百万円（前年同四半期比4.5%減）、経常損失は0百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が234百万円減少したこと等により35,228百万円(前連結会計年度末比257百万円減)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ短期借入金341百万円、未払法人税等167百万円減少し、支払手形及び買掛金が244百万円増加したこと等により18,224百万円(前連結会計年度末比185百万円減)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金41百万円、為替換算調整勘定43百万円減少したこと等により17,003百万円(前連結会計年度末比71百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,725	2,490
受取手形及び売掛金	7,084	7,035
商品及び製品	1,729	1,754
原材料及び貯蔵品	546	557
その他	412	391
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	12,486	12,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,726	2,688
機械装置及び運搬具（純額）	1,555	1,582
土地	15,812	15,808
その他（純額）	403	378
有形固定資産合計	20,498	20,457
無形固定資産	237	258
投資その他の資産		
投資有価証券	1,647	1,687
その他	620	611
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	2,262	2,294
固定資産合計	22,999	23,011
資産合計	35,485	35,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,587	5,831
短期借入金	3,515	3,173
未払法人税等	231	63
賞与引当金	252	120
役員賞与引当金	14	3
その他	966	1,158
流動負債合計	10,568	10,351
固定負債		
長期借入金	1,881	1,864
再評価に係る繰延税金負債	3,910	3,910
役員退職慰労引当金	7	6
退職給付に係る負債	1,411	1,449
その他	631	641
固定負債合計	7,842	7,872
負債合計	18,410	18,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	5,346	5,305
自己株式	△4	△4
株主資本合計	8,182	8,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	137
土地再評価差額金	7,929	7,929
為替換算調整勘定	124	81
退職給付に係る調整累計額	23	24
その他の包括利益累計額合計	8,203	8,172
非支配株主持分	689	689
純資産合計	17,075	17,003
負債純資産合計	35,485	35,228

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,109	5,346
売上原価	4,029	4,245
売上総利益	1,080	1,101
販売費及び一般管理費		
発送費	138	138
広告宣伝費及び販売促進費	22	21
従業員給料及び手当	257	244
賞与引当金繰入額	50	53
退職給付費用	18	15
減価償却費	32	30
試験研究費	62	64
その他	371	374
販売費及び一般管理費合計	954	943
営業利益	126	157
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	14	15
受取賃貸料	8	8
持分法による投資利益	62	49
その他	6	2
営業外収益合計	91	75
営業外費用		
支払利息	3	1
為替差損	43	1
その他	1	1
営業外費用合計	48	4
経常利益	169	228
特別損失		
固定資産除却損	6	6
特別損失合計	6	6
税金等調整前四半期純利益	163	222
法人税等	86	91
四半期純利益	77	130
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	64	113
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	16

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	23
為替換算調整勘定	△13	△50
退職給付に係る調整額	△0	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	3
その他の包括利益合計	△86	△22
四半期包括利益	△9	107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23	83
非支配株主に係る四半期包括利益	14	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	4,711	398	5,109	5,109
セグメント利益又は損失(△)	170	△0	169	169

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	169
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	169

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	4,966	380	5,346	5,346
セグメント利益又は損失(△)	229	△0	228	228

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	228
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	228

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。